

広報

くのへ

2015
No.692

11

絆でつなぐ

地域の輪

(10月4日、戸田かぼちゃ祭り―関連記事16頁―)

主な内容

障害福祉サービスの対象者が拡大……………	2	村駅伝大会……………	6
11月は児童虐待防止強化月間……………	3	ふるさと創造館まつり……………	7
平成26年度決算……………	4～5	戸田かぼちゃ祭り……………	16

障害福祉サービスの対象者が拡大

障害のある人の日常生活を支援するため、次のようなサービスを実施しています。これらのサービスを利用するには事前に申請が必要です。また、7月から障害福祉サービスなどの対象となる難病の範囲が332疾病に拡大されました。対象となる人は、障害者手帳を持っていなくても、必要と認められた支援が受けられます。

◆対象となる人 身体・知的・精神障害者、難病患者、障害児

◆障害福祉サービスなどの内容

・障害者総合支援法に基づくサービスで、居宅や施設において必要なサービスが受けられます。



サービスの種類		内 容
介護 給 付	居宅介護 (ホームヘルプ)	自宅で入浴・排せつ・食事などの介護や、調理・洗濯・掃除などの家事を行います。
	重度訪問介護	重度の障害者で常に介護を必要とする人に、自宅で入浴・排せつ・食事などの介護、外出時における移動支援などを総合的に行います。
	同行援護	視覚障害のある人に、外出時において必要な情報の提供や援助を行います。
	行動援護	知的・精神障害のため行動が困難な人に、危険を回避するために必要な援護や外出支援を行います。
	短期入所 (ショートステイ)	自宅での介護が一時的に困難な場合に、施設で短期間、入浴・排せつ・食事などの介護を行います。
	療養介護	医療と介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護など日常生活の支援を行います。
	生活介護	施設等において、入浴・排せつ・食事などの介護を行うとともに、創作的活動や生産活動の機会を提供します。
	施設入所支援	施設に入所する人に、夜間や休日、入浴・排せつ・食事などの介護、生活全般にわたる支援を行います。
訓 練 給 付	自立訓練	自立した日常生活または社会生活ができるよう、一定期間、身体機能または生活能力の向上のために必要な訓練を行います。
	就労移行支援	一般企業などへの就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識および能力の向上のために必要な訓練などを行います。
	就労継続支援	一般企業などでの就労が困難な人に、働く場を提供し、知識および能力の向上のために必要な訓練などを行います。
	共同生活援助 (グループホーム)	共同生活を行う住居で、夜間や休日に、入浴・排せつ・食事等の介護や相談など、日常生活上の援助を行います。

・児童福祉法に基づくサービスで、通所による療育などの支援が必要な18歳未満の人が対象です。

サービスの種類		内 容
障 害 児 通 所 支 援	児童発達支援	就学前の児童に対して、日常生活における基本的な動作の指導や知識技能の付与、集団生活への適応訓練などを行います。
	医療型児童発達支援	肢体不自由児に対して、治療と児童発達支援を行います。
	放課後等 デイサービス	就学児に対して、放課後や休日に、生活能力向上のための訓練、社会との交流促進その他必要な支援を行います。
	保育所等訪問支援	保育所等を訪問して、集団生活適応のための専門的な支援を行います。

障害福祉サービスとは別に、障害者の地域における生活を支える地域生活支援事業を実施しています。事業内容や手続き方法、対象となる難病などについては、役場住民生活課地域福祉班(☎42-2111 内線202)まで問い合わせください。

11月は児童虐待防止強化月間

児童虐待相談は年々増加しており、子どもの命が奪われる重大な事件も頻繁に発生しています。児童虐待問題は、親や家族だけの問題にするのではなく、地域全体で子どもと家族を見守ることが肝要です。虐待の発生予防、早期発見・早期対応から虐待を受けた子どもの自立までの切れ目のない総合的な支援が必要となります。

■虐待が与える子どもへの心への影響

自分を大切に思えず、心に受けた傷に一生苦しむこともありますし、子どもには耐え難い苦痛やなすべのない無力感を味わうことなど言えます。

親や養育者から、お前はだめだ、いけない子だと言われ続けた子には自信の存在を肯定できなくなり非常に低い自己評価が特徴的に表れます。自分を受け入れてくれる人や居場所を見つけれず自殺を思い詰めてしまう場合もありますし社会に出てから人間関係をう

まく作れない場合もあります。

■児童虐待相談の現状

児童相談所への虐待相談は全国的に毎年増加の一途で、平成25年度の73802件から平成26年度には88931件と20%強の増加となっております。岩手県においては平成25年度の415件から平成26年度には474件と59件の増加となっております。



■虐待とつけのの違い

虐待とつけの間にはうまく線引きできないグレーゾーンが存在しますが、専門家の見解では「つけ」とは基本的な生活習慣や社会のルール・マナーなどを身につけるように働きかけることです。過剰な教育や厳しいしつけによって子どもへの心や体の発達が阻害されるようであれば、虐待と捉えられます。

■虐待はこの家庭でも起こりうる

お母さん、お父さんには「こうしなければならぬ」「こうでなければならぬ」と完璧な親になろうとするがために自分自身にプレッシャーをかけてしまい、うまくいかず子どもに当たってしまふことがあります。児童虐待はどの家庭でも起こりうると言えます。

■虐待かなと思われる子どもや家庭を知った人は迷わず通告しましょう。

- ・体に殴られたようなあざや切り傷をつけた子どもがいる。
- ・汚れた衣服を着て食事を与えられていないような子どもがいる。
- ・小さな子どもだけを残して両親がいつも外出し、食事や世話を十分にしていない…。

あなたの通告が親子を救うことになるかもしれません。



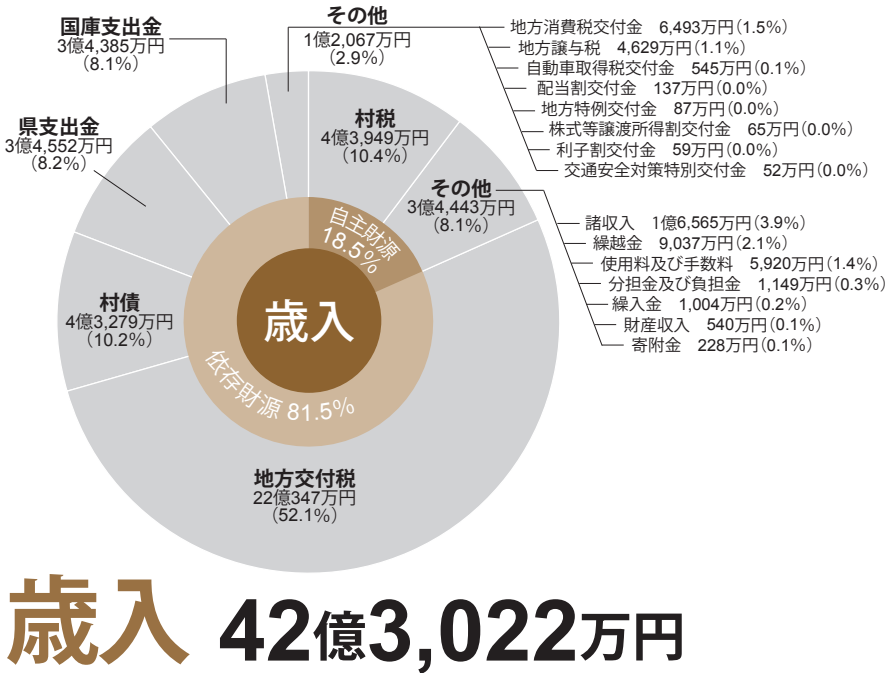
【各種相談窓口】

- 児童家庭相談窓口：役場 住民生活課地域福祉班・村保健センター・村教育委員会（☎42・2111内線202）
- 高齢者虐待相談窓口：役場 住民生活課地域福祉班・地域包括支援センター（☎42・2111内線202）
- 振興局相談窓口：県北広域振興局保健福祉環境部二戸保健福祉環境センター（☎42・2111内線228）
- 児童相談所：県福祉総合相談センター（児童相談所 全国共通ダイヤル☎189）

村の家計簿を公表します

42億3022万円の使い道

一般会計決算の内訳



歳入 42億3,022万円

平成26年度の村の決算がまとまり、9月の村議会定例会で審査認定されました。決算は、1年間にどれくらいのお金が入り、どのように使われたかを明らかにしたものです。皆さんから負担していただいた税金は、村づくりにもどのように生かされたのか。村の「家計簿」ともいえる決算のあらましについて、一般会計を中心にお知らせします。

歳入 交付税が52・1%占める

歳入（村に入ったお金）の総額は42億3022万円で、前年度より2億4872万円（6・2%）の増となりました。項目別では、地方交付税が22億347万円。前年度より3・2%減となりましたが歳入全体の52・1%を占め、自主財源を大きく上回っています。

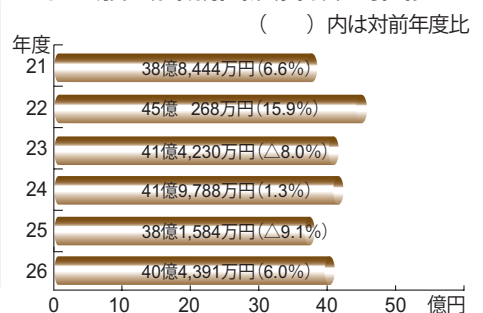
次に多いのが村税の4億3949万円で前年度と比較すると2・6%の増。3番目が村債の4億3279万円となりました。村税は、法人村民税が78・3%増加したほか、固定資

産税、軽自動車税も微増となりました。

村税や諸収入など村が独自に確保した自主財源は7億8392万円で、歳入全体の18・5%、前年度を0・6ポイント上回りました。一方、地方交付税や補助金、村債など依存財源は34億4630万円で歳入全体の81・5%となり、村民一人当たりで換算すると約55万4513円で、昨年より3万6141円増となりました。

※平成27年3月末現在の住民基本台帳人口6215人で計算しています。

◎一般会計歳出決算額の推移



決算の用語

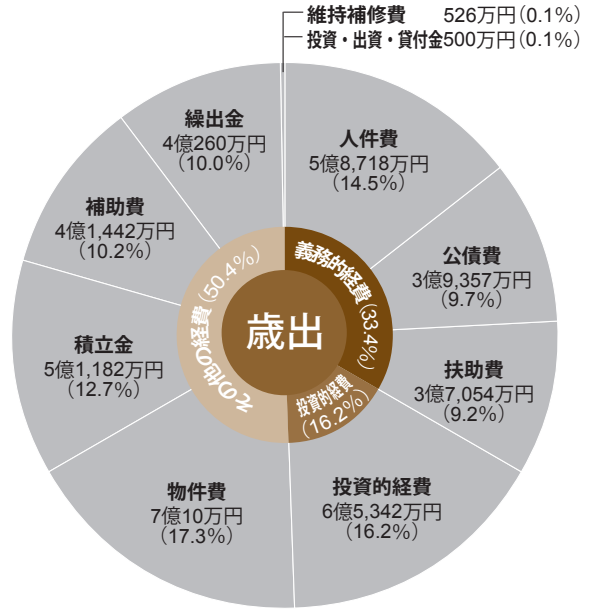
地方交付税▽全国の市町村のサービスが一定水準になるように、財政力に応じて国から配分されるお金
 国庫・県支出金▽事業に対する補助金などのように、使い道を特定して国や県から支出されるお金
 村債▽村が計画的に国などから借りるお金
 繰入金▽積立金から取り崩したお金
 諸収入▽預金利子や雑収入など
 公債費▽村債の元金・利子の返済に充てるお金
 目的別経費▽歳出をその行政目的によって分類すること。
 総務費、民生費、農林水産業費など
 性質別経費▽歳出を経済的性質によって分類すること。人件費、物件費、扶助費など

平成26年度の主な事業（一般会計）

総務費	定期バス路線運行維持対策事業	1,716万円
	財政調整基金積立金	5億3,145万円
	緊急雇用創出事業	5,016万円
	再生可能エネルギー等導入事業	8,488万円
	地域福祉対策車両購入事業	6,450万円
	衆議院議員総選挙費	674万円
民生費	あったか生活支援事業	424万円
	重度心身障害者医療費助成	1,313万円
	障害福祉サービス給付事業	1億2,155万円
	国民健康保険特別会計繰出金	842万円
	後期高齢者療養給付費負担金	5,716万円
	二戸広域組合負担金（介護保険）	1億1,704万円
	医療費給付（老人・乳幼児・妊産婦・ひとり親）	3億2,766万円
	児童手当給付事業	8,164万円
	保育園運営費（人件費除く）	7,994万円
	除雪事業費	1,146万円
土木費	道路新設改良事業	2億3,038万円
	定住促進住宅建設事業	5,134万円
	下水道事業特別会計への繰出金	9,044万円
公債費	長期債元金償還金	3億5,017万円
	長期債利子償還金	4,341万円
教育費	スクールバス運行事業	2,214万円
	学校給食施設運営費（材料費など）	7,951万円
	住みたくなる地域づくり活動支援事業	929万円
	索道事業特別会計への繰出金	1,436万円
	体育施設管理運営費	1,666万円
消防費	常備消防費（二戸広域負担金など）	1億5,176万円
	非常備消防費（団員報酬、訓練費など）	2,455万円
	消防自動車等購入費	140万円
農林水産業費	いわて地域農業マスタープラン実践支援事業費	1,358万円
	プロイラー価格安定対策事業費	604万円
	農道改良整備事業	3,534万円
	青年就農給付金事業	2,925万円
	農業集落排水事業特別会計への繰出金	2,256万円
衛生費	中山間直接支払事業	919万円
	健診委託料など	1,585万円
	ごみ、尿処理（二戸広域負担金など）	7,677万円
商工費	合併処理浄化槽整備事業補助	388万円
	商工業振興費	1,546万円
	道の駅・河川公園管理運営事業	386万円
災害	ふるさと振興公社委託事業費	1,617万円
	公共土木施設災害復旧費	1億859万円
	農林水産業施設災害復旧費	160万円

特別会計の決算状況

会計名	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	7億7,503万円	7億7,478万円	25万円
後期高齢者医療	5,293万円	5,293万円	0万円
農業集落排水事業	2,681万円	2,624万円	57万円
下水道事業	1億3,101万円	1億2,550万円	551万円
索道事業	2,155万円	2,153万円	2万円
戸田財産区	1,023万円	950万円	73万円
伊保内財産区	1,572万円	1,432万円	140万円
江刺家財産区	648万円	550万円	98万円
合計	10億3,976万円	10億3,030万円	946万円



歳出 40億4,391万円

歳出 25年度に比べ6.0%増

歳出（村が使ったお金）の総額は40億4391万円で、前年度より2億2807万円（6.0%）の増となりました。村民一人当たりで、約65万669円が使われたこととなります。

性質別では物件費が7億10万円で歳出全体の17.3%を占め、前年度より0.1ポイントの増となりました。物件費は村が業務を遂行する際に支出する消費的経費ですが、緊急雇用対策などの賃金、需用費、備品購入費、委託料などに使われました。特に最近ではシステム

機器の導入に伴い、維持管理に係る委託料が増加する傾向にあります。

次に多いのが、再生可能エネルギー設備の導入や定住促進住宅建設、道路改良工事などの投資的経費6億5342万円で前年度比30.4%の増となりました。前年からの繰越による災害復旧事業費5177万円も主な増加の要因となっています。

義務的経費（人件費、扶助費、公債費）の割合は歳出全体の33.4%で、前年度に比べ1.0ポイントの減となりました。

水道事業会計の決算状況

1 収益的収入支出（経営成績）		
●収入	1億3,325万円	●支出 1億3,258万円 ●総利益 67万円
2 資本的収入支出（施設整備費および企業債償還金）		
●収入	1,136万円	●支出 7,083万円
※収入不足の5,947万円については、過年度分損益勘定留保資金3,779万円と当年度分損益勘定留保資金1,966万円および消費税資本的収支調整額202万円で補てんしました。		

m u r a n o w a d a i むらのわだい

皆さんからいろいろな情報をお待ちしています。
お気軽に広報担当☎42-2111（内線168）へお寄せください。

村駅伝大会 江刺家が総合優勝

村駅伝大会が9月27日に国道340号線で行われました。秋晴れの中、選手たちは沿道からの声援を受け、懸命にタスキをつないでいました。競技の結果、1位から独走した江刺家が1度も1位を譲らず総合優勝に輝きました。競技の結果、上位成績は次の通りです。（敬称略）

- 村民体育大会の部 ①江刺家②伊保内2区③戸田2区
- 一般の部 ①山戸走友会
- オープンの部 ①戸田走遊会
- 中学校・高校男子の部 ①九戸中男子バスケットボール部
- 大会新記録 ▷1区B・オープン 平糠晃太(戸田走遊会) 10分11秒 ▷4区 石川正貴(江刺家) 8分58秒



スタートを切るランナーたち



リードを守りきり、トップでゴールテープを切る江刺家



1区から1位を独走し、総合優勝を果たした江刺家

江小5・6年生が稲刈り はせがけに汗流す

江刺家小学校の5・6年生11人は9月28日、学習田において稲刈りを行いました。約3aの田んぼに植えられたかぐやもちの稲を、鎌を手に持ち刈り取りました。小井田重雄さんなどの指導の下、たわわに実った稲穂をひとつかみつつ刈り取りました。刈り取った稲はワラで一束にまとめ、自分たちで組んだはせに協力してかけました。林竜太郎君(5年)は「少ない人数だったけど、協力して早く終わって良かった」と満足そうでした。



鎌を手に、手際よく稲を刈り取る江刺家小児童



県空手選手権大会に出場した選手たち

県空手選手権大会 野辺地心君が優勝

10月4日、洋野町大野体育館で第17回岩手県空手選手権大会が開かれました。形の部と組手の部、2部門において学年ごとに分かれて優勝を争いました。小学5・6年生・中級形の部と小学5・6年生・中級組手の部では、野辺地心君(江刺家小6年)が見事優勝に輝きました。その他、本村出身者の上位入賞者を紹介します。（敬称略）

- 団体小学生高学年組手③野辺地心
- 団体小学生中学年形④和田心花(山根小3年)



かぐやもちの餅つき実演が行われ無料で振る舞われました

ふるさと創造館まつりに600人 秋の味覚に大盛況

ふるさと創造館まつりが9月27日にふるさと創造館で開かれました。今年は政實太鼓や九戸神楽保存会、荒谷獅子踊りなどがステージを盛り上げました。

秋晴れにも恵まれたこの日は約600人も人が集まり、郷土芸能を楽しんだり秋の味覚に舌鼓を打ったりしました。会場には野田村からホタテの塩焼きや野田塩の直販などが行われ、売り切れになるほどの盛況ぶりでした。鮎の塩焼きや焼き鳥、山ぶどうジュースやマツタケなどが販売されにぎわいを見せていました。



スタート地点の丸木橋を勢い良く



懸命にタスキをつなぐ選手たち



伊保内小学校の児童の鼓笛隊を先頭に、交通安全を呼び掛けました

伊保内商店街をパレード 無事故の村を目指して

9月29日、二戸地区交通安全協会九戸分会が伊保内商店街にて交通安全パレードを行いました。伊保内小学校の4～6年生の児童61人を含め、村交通安全母の会など約130人が伊保内商店街の国道340号線をパレードしました。同小児童で編制された鼓笛隊を先頭に「ライトを早めに点灯しましょう。夜光反射材を身に着け、交通事故を防ぎましょう」と呼び掛け、プラカードを持って交通事故防止を訴えていました。

お寺寄席に50人 軽妙な話術に酔いしれる

川向部落会主催のお寺寄席が9月24日、円通寺で行われました。地域住民50人が集まり、目の前で繰り広げられる軽妙な話術を堪能しました。話し手には二代桂小文治さんを招待。お金を払えば妻の内緒事を教えるという小話などでお客様を虜にしていました。目の前で繰り広げられているかのように見事に演出されると、感嘆の声や笑い声が上がっていました。来場者は本場の落語を堪能し、にこやかな表情を浮かべていました。



落語を聞き笑顔になる来場者たち

戸田レモンズがダブル優勝



33歳以上の部でチームワークよく優勝した戸田レモンズ(奥)

村家庭婦人バレーボール大会が10月11日、村体育センターで開かれました。選手たちは、互いに声を掛け合いボールを追いかけ、白熱した熱戦を繰り広げました。競技の結果、上位成績は次の通りです。

- 33歳未満 ①戸田レモンズ ②江刺家トマトクラブ ③伊保内2区
- 33歳以上 ①戸田レモンズ ②江刺家トマトクラブ ③長興寺

成人者が本を寄贈

平成27年度に成人式を迎えた成人式実行委員会から寄贈いただいた本が9月29日、村公民館図書室へ届きました。

成人式実行委員会委員長の本川祐次さんは「これからも本を読み、今後の生活に役立ててほしい」と寄贈されました。寄贈された34冊の本は村公民館図書室へ置いてありますので、ぜひご利用ください。



本を34冊寄贈した成人式実行委員会の皆さん

1団体2個人が受賞

平成27年度秋季優良交通団体・交通功労者・優良運転者表彰式は10月9日に二戸シビックセンターで開かれました。交通安全に寄与した団体や個人が表彰され、村内から1団体2個人が表彰されました。表彰された受賞者を紹介します。(敬称略)



優良交通団体に表彰された安協九戸分会

- 交通安全賞章「緑十字銅章」全日本交通安全協会会長表彰
- ▽ 優良運転者 漆原和三
- 岩手県警察本部長・岩手県交通安全協会会長連名表彰
- ▽ 優良交通団体 二戸地区交通安全協会九戸分会
- 二戸警察署長・二戸地区交通安全協会会長連名表彰
- ▽ 優良運転者 安藤孝貞(たかとむ)

戸田ファイターズが優勝

村少年野球新人大会が10月10日、ナインズ球場で開かれました。村内から4チームが参加し、トーナメントで熱戦を繰り広げました。新チームとなつての初の公式戦は、どの試合も接戦となり、白熱した試合となりました。競技の結果、優勝は戸田ファイターズ、2位は伊保内スポーツ少年団となりました。



見事優勝を果たした戸田ファイターズ

新採用職員を紹介

(カッコ内は出身地)

村職員として10月1日から新たに2人の仲間が加わりました。よろしくお願いします。

◎ 税務会計課会計班

まえかわ かずや
前川 和也 (久慈市)



「九戸村の住民の方々の顔と名前を早く覚え、信頼される職員になれるよう頑張ります」



◎ 教育委員会 教育総務班

さが ともひろ
佐賀 友洋 (奥州市)

「住民の皆さんが気付かない九戸村の魅力を、よそ者の視点で見つけていきたいと思います」

友達の輪 ⑧

細川 八重子さん
45歳・細屋



友達の輪をつなげていこうと、自分の友人を紹介していくコーナーです。

◆趣味・特技は？ 小物作りが趣味

で、バッグやつまみ細工などを作るのが好き。2年ぐらい前から本格的に始め、今年から販売もしている。

◆休みの日は？ 長男・慶仁君(9歳)

と次男・央景君(6歳)と近くのイベントなどへ出掛けることが多い。

◆一番の楽しみは？ 小物作りで自分

分が作ろうと思っていた物が上手にできたときが一番嬉しい。

◆将来の夢は？ 子どもたちと一緒にB2のコンサートに行くこと。

むらの文芸

第330回 くのへ俳句会

菅野 岑子

梅雨霧も楽しきものと吟行す

一山を覆ひ埋めて夏の霧

病床の夫に届けん落し文

病めば尚故郷恋ふて蟬時雨

櫻庭 義也

流れくる焼き松茸の香りかな

障子貼る穴のみ塞ぐ老の知恵

山峡の村ひと跨ぎ秋の月

秋灯や干物たたむ妻の膝

冬部 雪女

抱く嬰に乳の匂いや秋日和

秋深し黙考続く句座の人

秋耕や我もいつしか農婦の手
老杉に秋日こぼるる熊野館

高島ふみ女

呼び鈴に明るい返事秋日和

山家には焼松茸の香り満つ

エイッヤーと孫の仕業や障子貼る

肌寒しひつつみ汁のリクエスト

田村 畦畔

秋日和老いのもやもや吹き飛ばす

秋深し知人の多い訃報欄

挨拶と笑顔の高校文化祭

名月や妻を呼び寄せ仰ぎ見る

渡 赤藤

村中の刈り入れ時や秋日和

コスモスの目立つ我が家の周りかな

晩秋や日々に色濃く里の山

着々と農具を清め冬仕度

元気スマイル ⑧

村田 トメさん(戸田上)

昭和9年12月14日生・80歳



◆趣味・特技は？ 働くことが趣味。5年ぐらい前までは米を生産し、以前は加工トマトやたばこもやっていた。

◆元気の秘けつは？ 遺伝的な体質もあるし、好き嫌いなくなんでも食べる。

◆一番の楽しみは？ 毎月1回、戸田のいきいきサロンに行つて友達とおしゃべりすることが楽しみ。

◆一番の思い出は？ 病氣もしながら一生懸命働いてきたこと。

静やかに飴返えして山粧う

熊野館燃えて紅葉の妙所かな

金銀の九戸南部の稲穂かな

紅葉の山を連ねて南部領

連綿たる北上高地天高し

【九月席題詠より】

太陽のつるべ落しや秋の暮れ

飢えぬ程財あればよし薄紅葉

一位の実亡母の笑顔が見えてくる

虫すだく太陽パネルの捨て田かな(ふみ女)

築二百古民家に熟る一位の実

秋澄むや山幾重にも連なりて

収穫や感謝に感謝我が太陽

脅かす列島破壊の台風禍

露の世に露の身を置く露の宿

悠然と太陽渡る里の秋

館村 青村

(雪女)

(畦畔)

(青村)



「かるた」で名所めぐり

九戸村の魅力再発見

9月16日、生涯学習アカデミー講座では、「もつと知ろう九戸村シリーズ」九戸かるたの場所をたどる村内巡り」を開設しました。

参加した受講生

は14人。1回目の今回は、「九戸政實をたどる」をテーマに、ゆかりの場所を回りました。

講座のナビゲーターは「九戸かるた」の制作に携わった滝谷博さんと九戸村の歴史に造詣の深い木村正樹さんです。



政實神社で建立のエピソードを聴く受講生

九戸村 武將政實 ゆかりの地
「九戸かるた」より



九戸神社で政實公をしのんで記念写真

爽やかな秋晴れの下、歴史好き、政實通の皆さんが集まり、2人の講師を囲んで歴史談義に花を咲かせました。

「首塚」「九戸神社」など政實公ゆかりの場所では合掌したり、祈りをささげたり、感想を交流したり。積極的に観賞する受講生の皆さんからは、郷土に対する思いの深さが伝わってきました。

「九戸かるた」には、村の魅力がたくさん紹介されています。これからもかるたの場所をたどりながら、九戸村の良さや自慢、宝物を見つけていきます。

“岩手の恵み”でおもてなし

国体1年前イベント開催

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会おもてなしコンダテとして10月1日、村内小中学校の給食で九戸村にちなんだ料理が出されました。

献立は昨年、料理コンテストで銀賞に選ばれた『ちまきde甘茶』を給食用にアレンジした中華風おこわめしde甘茶と佐助豚シウマイなど。伊保内小学校には国体開催機運を盛り上げようとそばつちが駆け付け、児童たちと国体の成功を願いました。高岡直太郎君（同小2年）は「おこわは甘茶の風味でほんのり甘くておいしかった」と満足そうでした。



そばつちと料理でおもてなしを誓う伊保内小の児童たち

村民総参加宣言



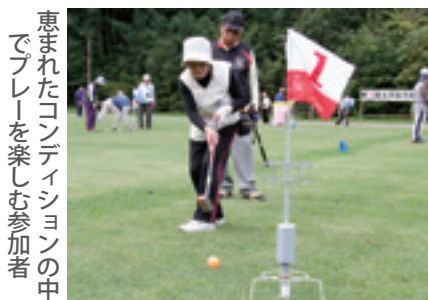
2016 希望郷 いわて国体

平成28年10月2日(日) ナインズ球場で軟式野球競技を開催

「わんこダンス」がんばります!



ひめぼたるこども園の園児たち=10月1日、国体1年前イベント「九戸政實杯グラウンド・ゴルフ交流大会」で



恵まれたコンディションの中でプレーを楽しむ参加者

九戸政實杯グラウンド・ゴルフ交流大会が10月1日、村陸上競技場で開かれました。

政實GGは三澤善男さんに栄冠

開会式では、国体の1年前を記念し、ひめぼたるこども園の5歳児18人がわんこダンスで大会を盛り上げました。
この日は秋晴れで、汗ばむほどに気温が上がり、絶好のコンディション。14市町村から19チーム、272人が参加し、交流しながらプレーを楽しみました。本村関係者の上位入賞は次の通りです。(敬称略)
■総合優勝 三澤善男
■Aブロック ①三澤善男 ②戸井口昭雄

九 戸 中 学 校

学校公開が行われる

10月9日、九戸中学校において学校公開研究会が行われました。管内の教職員100人が参加し、「よい学び合い」を取り入れた授業について研究しました。同校全6学級が授業を公開し、2年A組は美術で、鑑賞「仏像の見方」の授業を行いました。10点ほどの仏像を取り上げ、さまざまなポイントに注目し、グループ分けするという作業を班で協力して実施。ま



班で協力して授業に取り組む九戸中の生徒

とめた意見を発表しました。生徒は各々自分の意見を出し合い、協力し課題に取り組んでいました。授業公開の後には、関係

伊 保 内 高 校

地域の皆さまに支えられ

講師 伊藤 久起

本年度から保健体育・野球部を担当している、伊藤久起です。

今年4月に伊保内高校に赴任し、初めに驚いたのが

者が授業ごとに分かれて集まり、自らの考えを表現する力を育てるための指導の在り方などについて検討し合いました。

部活動後援会の存在です。この後援会の支援によって部活動の幅が広がり、有意義なものとなっています。また、われわれ野球部にとっても、この支援なくして活動は成り立ちません。日頃から各家庭をはじめ、地域の皆さまから多くの応援や協力をいただき、心から感謝申し上げます。さて、9月13日に春の甲

子園センバツ大会につながる秋季県大会に出場し、初戦、福岡高校(於：花巻球場)と対戦してきました。この県大会前に行われた地区予選では、同校相手に大敗を喫したため、選手はリベンジの気持ちを強く抱き試合に臨みましたが、惜しくも2対3での敗戦となりました。今大会での悔しさを忘れず、大会で出た課題を克服し、地域の皆さんから応援していただける野球部になれるよう、選手ともども取り組んでいきたいと思えます。

Books 今月のおすすめ図書

怒り 上・下

吉田 修一 著／中央公論新社

殺人事件現場に残された「怒りの血文字。事件から1年後の

夏、父娘の前に田代が現れ、東京の大手企業に勤めるゲイの優馬は直人と出会い、沖縄の女子高生の泉は田中と知り合う。それぞれに前歴不詳の3人の男。整形して逃亡する犯人、山神一也はいつどこにいるのか…?



サナキの森

彩藤 アザミ 著／新潮社

盛岡市出身の平成生まれの著者が放す、新感覚ホラーミステリー!女の妖怪(サナキ)が呼び起こす80年前の猟奇密室殺人事件。売れない小説家だった祖父が残した一冊の本。平成ひきこもり系女子にその謎が解けるのか?第1回新潮ミステリー大賞受賞作品。



無痛

久坂部 羊 著／幻冬舎



10月から連続ドラマ化決定の原作本!神戸の住宅地での一家4人殺害事件。現場に残された数々の遺留品。だが、警察は犯人を絞れない…。外見だけで症状が完璧に分かる驚異の医師・為頼が連続殺人鬼を追いつめる。

私の「戦後70年談話」

岩波書店編集部 編／岩波書店

戦後70年の日本の歩みをどのように総括し、これからの日本社会をどのように展望するか。戦前、戦中、戦後を生き抜き、各界で活躍する41人が次世代へ贈る貴重なメッセージ。「戦争というのは、戦争が終わったからそれで終わり、というわけにはいかないのです」本文より。



○開館時間／平日9時～19時・土日祝9時～17時
○休館日／年末年始

風邪をひかない生活習慣！

気温が下がり、空気が乾燥してくると風邪をひく人が増えてきます。次のことに気を付けて風邪を予防しましょう。

①しっかりと睡眠をとる
体力や身体の機能回復になりま

②十分に栄養を取り、適度に運動する

・免疫力を高める免疫物質のもととなる「たんぱく質」(肉、魚、牛乳・乳製品、卵、大豆、大豆製品など)
・免疫力を高める「ビタミンC」(果物(グレープフルーツ、いちご、レモンなど)、キャベツ、ブロッコリー、ほうれん草、春菊、じゃがいも、大根、ノリなど)
・粘膜を丈夫にしてウイルスの侵入を防ぐ「ビタミンA」(レバー、うなぎ、牛乳、卵黄、バター、緑黄色野菜(にんじん、にら、春菊など))を積極的に取る。

また、適度な運動は風邪に負けない体力づくりや、免疫力の向上に役立ちます。

③なるべく薄着を心掛ける

厚着は気温の変化に対する順応力を弱め抵抗力の低下につながる。

インフルエンザは、風邪対策に加えて部屋の湿度を50〜60%に保つことが大切です。また予防接種は発病を低減させる効果と、重症化防止に有効とされています。接種効果が表れるまでに2週間程度かかるため、12月中旬までに接種を終えることが望ましいです。高齢者や子供は抵抗力が弱いので接種した方が良いでしょう。

○風邪とインフルエンザの違い



(保健師 及川洋子)

健康な体で医療費節約

近年、国民健康保険(国保)の医療費が増えています。医療費が増えると国保財政に影響を与え国保の引き上げにつながります。日頃の健康管理に努め、医療機関を上手に利用し医療費の節約に努めましょう。

■健康が第一

医療費の節約には健康であることが何よりです。食生活と運動と休養のバランスが取れた生活を送ることを心掛け、不摂生な生活を送っているときは見直し健康な体づくりに努めましょう。

■早期発見と早期治療

健康管理には健康チェックが重要です。村や職場が実施する定期的な各種検診は必ず受診し病気の早期発見とその治療に役立てましょう。

■医療機関へのかかり方

同じ病気でお医者さんを変えて受診すること(重複受診)や必要以上に薬を欲しがることを控えることで医療費を節約できる場合があります。重複受診は、初診料や検査料、薬代などの医療費がかか

ります。治療の不安から重複受診しまいがちな人は、治療で気になることはあいまいにせずに納得するまで担当医師に質問し治療の不安を解消しましょう。また、緊急時以外は、診療時間内に受診するようにしましょう。

■ジェネリック医薬品

ジェネリック医薬品とは、先発医薬品の特許期間が過ぎてから製造販売される後発医薬品のことです。開発費用が不要なため、薬の主成分や効能は同じで低価格のものがあります。担当医師・薬剤師に相談し利用可能ときは利用することで医療費を抑えることができます。

■交通事故などによるケガ

交通事故など(第三者行為)のケガは、通常、加害者が治療費を支払いますが国保を使用することもできます。その場合、医療費を国保が立て替えた後に加害者に請求するため、国保担当に届け出をすることが法令で決められています。届け出には印鑑と保険証と人身事故の証明書が必要です。

11月はねんきん月間

■11月はねんきん月間

日本年金機構は、毎年11月を「ねんきん月間」と位置付け、皆さまに公的年金制度を身近に感じ、理解を深めていただこうと、国民年金保険料の「納付相談窓口」を開設するなど、さまざまな普及・啓発活動を積極的にを行います。

■11月30日は年金の日

国民一人一人が、「ねんきんネット」

ト」などを活用しながら、将来の生活設計を考えていただく日として、11月30日(いいみらい)を「年金の日」としています。

「ねんきんネット」は、自分の年金記録を確認することができるほか、将来の年金受給見込額を自分の年金記録を基にさまざまなパターンで試算をすることもできます。

犯罪被害者支援制度があります

11月25日から12月1日までは「犯罪被害者週間」です

■ご存知ですか？「犯罪被害給付制度」

「犯罪被害給付制度」とは、通り魔犯罪などの不慮の犯罪行為により、

○亡くなった人の遺族

(遺族給付金)

○重大な負傷または疾病を受けた人(重傷病給付金)

○体に障害が残った人(障害給付金)

に対し、国が見舞い金として給付金を支給する制度です。

詳しくは警察本部県民課被害者支援室(☎019・653・0110)または二戸警察署(☎29・0110)まで問い合わせください。

■犯罪被害相談窓口のご案内

岩手県警察本部では、以下の犯罪被害相談窓口を開設し、相談を受け付けています。

▽犯罪被害相談一般

☎019・653・0110

▽性犯罪被害相談(性犯罪被害専用) ☎0120・797874

▽ヤング・テレホン・コーナー(少年の犯罪被害専用) ☎019・651・7867

☎0197・65・2400

■「(公社)いわて被害者支援センター」のお知らせ
(公社)いわて被害者支援センターでは、犯罪や交通事故の被害を受けた人やその家族の人の相談を受け付けています。

■事件や交通事故に関する相談専用電話
☎019・621・3751

■性暴力等被害相談専用電話
☎019・601・3026

無防備な 心に火災が かくれんぼ

11月9日から15日まで、全国一斉に秋季火災予防運動が実施されます。期間中は第3分団管轄(長興寺地区)一般家庭の防火指導を行いますので協力をお願いします。

また、朝夕の気温がぐっと下がり、ストーブなど暖房器具を使う機会が多くなってきました。もう一度、暖房器具の



点検や清掃を行い、安全に使いましょ。

村内の火災・救急(9月分)

区分	件数	1月からの累計	前年比
火災	0件	1件	-4件
救急	21件	215件	+3件

村内の交通事故(9月分)

区分	件数	1月からの累計	前年比
人身事故	0件	2件	-2件
物損事故	6件	60件	+11件
負傷者	0人	2人	-5人
死亡者	0人	0人	±0人
飲酒運転者	0人	1人	±0人

◎村の交通死亡事故ゼロ日数……356日(9月31日現在)



適正申告のため 自己点検を推進

税務署では、適正かつ公平な課税を実現するため不動産使用料の支払調書をはじめとする各種情報を収集・分析するとともに、納税者に自発的な適正申告を行っていただくための取り組みを充実させていくこととしています。

納税者の皆さまに適正申告を行っていただくため、申告内容の自己点検（見直し）を実施していただき、誤りがあった場合には自主的な修正申告書などの提出をお願いします。



■問い合わせ

二戸税務署 (☎ 23-2701)

県内の道の駅で スタンプラリー

岩手県内 31 カ所の道の駅においてスタンプラリーを行います。

■日時 11月1日⑩～

平成 28 年 4 月 10 日⑩

■応募締め切り 平成 28 年 4 月 15 日⑩ (消印有効)

■問い合わせ 国土交通省岩手河川国道事務所 (☎ 019-624-3196)

編集後記

◆九戸村が誕生したのは今から 60 年前の昭和 30 年。平成 27 年の今年、合併 60 周年を迎えます。60 周年を記念し、11 月 27 日に記念式典が行われます。◆「故きを温ねて新しきを知る」過去から学びこれからの糧にしていきたいものです。(下村)

求人情報

■株式会社 マルイ造形家具工業

- ①たんす製造職人(正社員)
- ②九戸村③不問④120,000円～160,000円⑤普通自動車免許一種、試用期間6カ月

■大崎運輸 有限会社

- ①大型トラック運転手(正社員)
- ②九戸村③64歳以下④250,000円～257,000円⑤大型自動車免許一種、試用期間3カ月

■株式会社 新盛建設運輸 九戸営業所

- ①鶏舎内器具洗浄作業員(パート労働者)
- ②九戸村など③69歳以下④720円～893円⑤試用期間3カ月、週3～5日程度勤務

■社会福祉法人 九戸福祉会

- ①介護職員(正社員以外)
- ②九戸村③不問④149,000円～177,000円⑤普通自動車免許一種、雇用期間：採用日～6カ月、試用期間6カ月

■有限会社 中村一郎商店

- ①販売員(パート労働者)
- ②九戸村③59歳以下④700円⑤普通自動車免許一種、試用期間3カ月、週6日程度勤務

- ①職種②就業場所③年齢④基本給⑤資格など

◎ 10 月 15 日現在の求人情報から掲載しています。求人に関するお問い合わせは、ハローワーク二戸 (☎ 23-3341) まで。求人情報は役場口ビーでも配布しています。

休日当番医 (9:00～17:00)

月	日	医療機関	電話
11	8	むらかみ医院いたみのクリニック	48-1500
	15	よこもり眼科クリニック	22-2230
	22	千葉耳鼻咽喉科医院	23-2009
	23	小野寺クリニック	46-2822
	29	おりそ内科循環器クリニック	22-2251

休日当番歯科医 (9:00～12:00)

月	日	医療機関	電話
11	8	国香歯科医院	23-2223
	15	ますだ歯科クリニック	26-8282
	22	菅原歯科医院	27-3301
	23	森川歯科医院	23-6361
	29	宮沢歯科医院	46-2953

ごみ収集日 11 月

収集区域	瀬月内／宇堂口／泥の木／平内／妻の神戸田上・下／館の下山根／荒谷／ニツ家	鹿島／伊保内上・下川向／南田	小倉／長興寺上・下大向／五枚橋／荒田雪屋／田代／柿の木江刺家上・下／道地丸木橋／山屋／細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
ビン・金物	11月2日⑩	11月9日⑩	11月16日⑩
空き缶	11月17日⑩	11月24日⑩	11月30日⑩
粗大ごみ		11月10日⑩	
紙・プラ類	11月12日⑩	11月18日⑩	11月26日⑩

※ 指定日に、指定の袋で出しましょう。

⑩ 住民生活課保健衛生班 ☎ 42-2111 内線 123

INFORMATION

九戸村役場 ☎ 0195(42)2111
<http://www.vill.kunohe.iwate.jp/>



11月11日～17日 税を考える週間

小・中学生から募集した「税に関する習字」および「税に関する絵はがき」の作品展を、11月11日～17日に開催します。

また、国税庁ホームページでは、動画やイラストで税の役割や税務署の仕事について紹介します。

■日時 11月11日⑥
 ～17日⑥午前中まで

■場所 ショッピングセンター
 ・ニコア

■問い合わせ
 二戸税務署 (☎ 23-2701)

年末調整事務 二戸で説明会

平成27年分の年末調整関係事務の説明会を開催します。出席の際は、10月下旬に送付している年末調整関係書類を持参してください。

■日時 11月19日⑥
 ①午前10時20分から正午まで
 ②午後1時50分から午後3時30分まで

■場所 二戸市民文化会館
 中ホール

■問い合わせ
 二戸税務署 (☎ 23-2701)

高齢者・障がい者 なんでも110番

高齢者・障がい者が日頃抱える問題解決に資するため、弁護士・社会福祉士などによる無料の合同相談会があります。

■日時 11月18日⑥

午後1時～午後5時

■場所 県福祉総合相談センター
 ■内容 高齢者・障がい者その家族、関係者からの法律・介護・福祉サービス・年金など幅広い分野の相談に電話および面接にて応じます。
 ■電話 019-625-0110
 ■問い合わせ 東海林法律事務所 (☎ 019-623-9511)

坂下良太さん リサイタル

テノール歌手として活躍している本村出身の坂下良太さんがリサイタルを行います。

■日時 11月28日④
 開場：午後1時30分
 開演：午後2時
 ■場所 二戸市民文化会館
 大ホール
 ■チケット代 500円
 (高校生以下無料)

■問い合わせ
 坂下良太後援会 (☎ 42-2278)



人のうごき

(平成27年10月1日現在)

●人口 6,172人 (-5)
 男 2,984人 (-1)
 女 3,188人 (-4)
 ●世帯数 2,173世帯 (-5)
 (カッコ内は前月比)

転入 6人 (78人)
 転出 5人 (104人)
 出生 3人 (31人)
 死亡 9人 (78人)
 (カッコ内は1月からの累計)



親戚も集まり、仮装をして記念に一枚



鳴いてもお姉ちゃんと一緒に歩くよ



家族で仮装をして一升餅を運ぶよ



景観賞個人の部で1位に輝いた東井京子さん



見事なパチさばきを見せてくれた政實太鼓

戸田かぼちゃ祭りが10月4日、戸田小学校校庭で開かれました。今年のかぼちゃはピツクサイズがずらり。重量の部では滝本フミさん（戸田下）が歴代最高記録を98キも上回

る245キの新記録を達成。今年好天に恵まれ管理も行き届いた様子で、3位以上が歴代記録を上回るハイレベルな年となりました。景観の部、団体では1位が戸田上4班、2位が戸田下2

かぼちゃで深める地域の絆



見事ストライクを決めた、館本海陽君（川向）

かぼちゃボーリング大会でも子どもと大人2部門を実施。子どもの部では例年より距離が短く難易度が低くなっているようでしたが、かぼちゃをまっすぐ投げれず悪銭苦闘ピンに当たる人の方が少ない結果に終わりました。子どもの部で見事、ストライクを出した子どもも出ました。祭りの前後1週間、戸田元村地区の国道340号沿いには、色取り取りに彩られたかぼちゃが並べられ、行き交う人の目を惹きつけていました。会場に設置された味の店では午前中に売り切れが出るほどの盛況ぶり。例年より多くの行楽客が、地域の絆あふれる地域発祥のユニークな祭りを満喫していました。